

公益社団法人二科会彫刻部感染症対策ガイドライン

－ 搬入・審査・陳列・搬出等に際して、感染症対策として守るべき事項－

別添資料 01「新型コロナウイルス感染拡大防止対策時における当館の施設使用について(公募団体への対策のお願い)」(国立新美術館通達の抜粋)を踏まえ、搬入・審査・陳列・搬出等業務に関わるガイドラインを設けた。鑑賞者、出品者、関係各機関、及び主催者等に安全な作品発表・鑑賞の場を提供するため、彫刻部はこれに基づいて関係業務を行うこととする。このガイドラインは以下の者を対象とする。

1. 二科展彫刻部に作品を発表しようとする者(会員・会友・一般の全てを含む)
2. 上記1.の同伴者(ドライバー、運送業者を含む)
3. 二科会が二科展の開催・運営を目的として契約した業者、及び業務従事者
4. 上記1.の者との契約により、作品の組み立て・解体等を請け負う業者
5. その他会員・会友で、搬入・審査・陳列・搬出等業務を担当する者

上記、1～5に該当する者は、以下に示す「①新美術館への来館に必要な前提条件」と「②入館・入構をする際に課す感染への対策」の全てを満たした場合においてのみ、美術館への来館、入構・入館、その他必要業務に就くことが出来ることとする。他の者のこれを認めない。

①「新美術館への来館に必要な前提条件」

- 過去2週間以内に発熱や風邪の症状等で受診や服薬等が無い。
- 14日以内に、感染拡大している地域や国への渡航歴等が無い。
- 自宅等における検温の結果、37.5℃以上の発熱が認められない。
- 風邪等の症状が無く、良好な体調である。
- 来館の時点で濃厚接触者でない事、及び濃厚接触者の疑いが無い。
 - ・本人、及び同居家族、本人が関係する搬入・搬出に係る委託業者、職場の同僚等に「濃厚接触者に指定された」「発熱の症状が出た」等、感染の可能性が生じていない。

②「入館・入構をする際に課す感染対策」

- 会員、会友、二科会と業務契約関係にある業者、及び出品者との契約で、組み立て・解体等を請け負う業者
 - A：来館時の検温(搬入・展示・搬出時)
 - ・37.5度以上の発熱がある場合は許可しない。
 - *検温箇所は添付資料04-1、同-2、同-3(地図)の「1a」、「1b」参照。
 - 以下のB・Cの何れかと、Dの組み合わせによる感染対策への対応。
 - B：参加初日迄に2回のワクチン接種
 - ・接種済を証明できる書類等の写しを、E-Mail・Fax(スマートフォン等による写真データでの提出も認める)によって二科会事務局へ事前に提出。
 - *業務初日に2回目の接種が終了していない場合は、下記Cに示すPCR検査の受診。
 - C：PCR検査の受診による陰性の証明

- ・参加初日に、陰性判定を証明できる書類（初日から起算して3日以内の受診による陰性判定）のコピー等の事務局への提出、もしくはスマートフォン等による写真等で提示。
* 陰性の証明の提出もしくは提示は、搬入・審査・展示（会期中の業務含む）の一連の業務の初日と、搬出等の作業の初日に必要。

D：別添資料02に示す「健康状態チェック表（通常版）」の記入と健康状態のチェック

- ・会員、会友、二科会と業務の契約関係にある業者、及び組み立て・解体等を請け負う業者は、別添資料02「健康状態チェック表（通常版）」への、業務参加2週間前から会期終了日まで記入の継続と、来館に際しての持参。

③「感染、及び体調不良等情報の提供」

●感染、感染の疑いの報告

I：広範囲な情報提供

- ・本人、及び同居家族、本人が関係する搬入・搬出に係る委託業者、職場の同僚等に「濃厚接触者に指定された」「発熱の症状が出た」等、感染の可能性・疑いが生じた場合は、速やかに下記連絡先へ情報を提供する。

* 8月17日迄：公益社団法人二科会事務所

FAX：

* 国立新美術館内 第105回二科展二科会事務所

FAX：

④「その他留意・実施事項」

J：公式ホームページを用いて提供される最新情報の確認

K：会・各部が運用する方法により提供される最新情報の確認

L：新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）COVID-19 Contact-Confirming Application のスマートフォン等へのインストールと活用

* スマートフォン等情報端末を使用可能な者

M：個人による防疫対策の実施

- ・マスク着用・咳エチケット・こまめな手洗い・手指の消毒等の実施、その他個人で必要と思われる対策。

N：業者等による複数作品一括搬入・搬出等と三密回避の工夫

- ・単独、若しくは可能な限り少人数での上京、来館。
- ・自家用車等の乗り合いなどの密状態の極力回避。
- ・上記の対応を受けて、必要に応じた、各地域内における積み降ろし作業見直し。

O：短時間・小人数での作業実施の工夫

P：マスク着用による労働等による体温の上昇や酸欠への臨機応変な対応

- ・体調に合わせ必要な休憩、水分摂取。
- ・各自に適したエネルギー、水分補給。

Q：用務終了後の速やかな帰宅

- ・飲酒を伴う不要な会食は自重。

⑤「防疫対策についての説明」

●サージカルマスク+サージカルマスクをカバーできる大きめの布マスク等による二重マスク装着と効果

サージカルマスク（不織布製マスク）は、静電気による効率な防疫能力を発揮するマスクです。このマスクの上から、マスク自体を覆いつくすことが出来る布製等のマスクを掛けることで、個々の顔の凹凸による隙間の発生が防がれ、エアロゾル（大気中に浮かんでいるウイルスの塊）や大量のウイルスの吸引を、効率よく抑制することが出来るという報告に基づいた対策です。因みに、N95等の高機能マスクであっても、マスクと皮膚等の間に隙間ができると効力を発揮しきれません。また、N95等を用いて二重マスク化を試みると極めて息苦しい状態になります。

*有機ガス防護用のマスクは高い防護能力を発揮致します。

●送風機の配置による換気道の確保

二科会では、搬入・審査・搬出等の構内における業務の実施に際して、工業扇の配置を行うことで構内の換気を積極的に進め、より安全な業務環境の確保に貢献します。

●健康状態チェック表の記入

二科会では、搬入・審査・搬出等の構内における業務に関わる関係者に対して、業務初日から起算して最低2週間前からの健康状態チェック表（通常版）を用いた健康状態の推移等のチェックを継続することで、コロナ禍に対する自律的・積極的、且つ万が一の場合への即応に備えます。

体温には個人差があり、例えば37°Cが平熱の方もある等ばらつきがありますが、体温の急激な変化とその連続は、感染等の可能性を示す材料となります。会場での瞬間的な検温では感知できない個人の平熱を基準とするデータは、個々の健康状態を正直に表します。

*一般出品者・同伴者の方、及び専ら運搬のみを行われる業者、ドライバーの方には、別に定めた、一般出品者健康状態チェック表（簡易版）の記入を、入構前に指定の場所でおこなっていただき、万が一の際の連絡・追跡等に使用させていただきます。

●ワクチン接種・PCR検査受診による積極的な感染防止対策への参加

二科会では、構内業務・館内業務に関わる業者の方を含む関係者に対する、ワクチン接種・PCR検査受診による防疫対策への積極的な協力依頼等により、より安全な防疫環境の実現と確保に努めます。

●一般出品者の作品搬入・展示・搬出作業に関すること

作品展示、及び搬出の作業について、展示室内（エレベータ内を含む）における一般出品者、及びその同伴者の参加は許可しません。

*一般出品者、及び同伴者（会員・会友の同伴者も含む）、作品の運搬・人員の送迎のみを受け持つ業者の方の立ち入り出来る場所は、トラックバース、作品審査スペース・屋外搬入スペースに限ります。

*構内での作業時間は、特別の理由がない限り1時間程度とします。

●新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）COVID-19 Contact-Confirming Application

スマートフォンに内蔵のGPS機能による移動経路の情報から、感染者・濃厚接触者と接近等何らかの接触があった可能性を通知するソフトウェアで、政府をはじめ公の機関をはじめとして、様々な組織から活用が薦められています。